

2ページ

挨

[5月] 新緑の候、若葉の候、薫風の候

[8月] 残暑の候、処暑の候、晩夏の候

[12月] 初冬の候、師走の候、冬至の候

曖

My mother cheated by saying something vague.

3ページ

嵐

● [下の句] ふりゆくものは わが身なりけり

● [作者] 入道前太政大臣

畏

● [畏れる] 神仏を畏れる。

● [恐れる] なにごととも失敗を恐れるな。

萎

● 土壌の水分量

● 土壌の酸性度

● 気温

4ページ

椅

車椅子テニス、車椅子バスケットボール、
車椅子フェンシング、卓球、ポッチャ

彙

I lack English vocabulary.

咽

号泣、慟哭、泣き崩れる、泣き叫ぶ、泣きわめく、
泣き伏す など

5ページ

淫

慈雨、にわか雨、通り雨、夕立、天気雨

唄

● 唄を担当する「唄方」

● 三味線を担当する「三味線方」

● 三味線以外の楽器（笛、小鼓、大鼓など）を担当する
「囃子方」

6ページ

怨

菅原道真、平将門、崇徳天皇

艶

● 上品で美しいようす。

● 人気女優の艶やかな着物姿。

旺

全、呈、弄、狂、斑、玩、珈、珊、珍、珀、玲、珠、班、
球、現、理、琉、琴、琶、琲、琵、瑟、瑞、璠、璃、環、
聞 など

7ページ

臆

● 遠慮したようすもなく。ずうずうしく。

● 収賄疑惑のある大臣が、臆面もなくパーティーに参加
している。

苛

$\text{NaOH} + \text{HCl} \rightarrow \text{NaCl} + \text{H}_2\text{O}$

8ページ

牙

● 丈夫で加工しやすく白くなめらかなため。

● ワシントン条約

楛

● 闇 ● 裾 ● 釜 ● 駒

9ページ

潰

長年の夢だったインターハイ出場が夢と潰えた。

諧

短歌の上の句（五七五）と下の句（七七）を、何人かで
交互に詠み継いでいくという詩歌の形式。

崖

災害の程度や危険度、起こる地域を予測し、避難路や避
難場所などを表した地図。国や地方公共団体が作成し配
布する。

10ページ

蓋

具合の悪いところを他に知られないように、一時しのぎ
に隠そうとすることのたとえ。

柿

山伏が柿を盗み食いしているところを持ち主に見つかって愚弄され、最後にはトビのまねをして木から飛びおり、腰を強く打つ。

11ページ

顎

- [顎を出す] 頂上目前で顎を出してしまった。
- [顎で使う] 旅館の従業員を顎で使う。

葛

富士山を主題とした浮世絵版画。大胆な構図や手法で描かれ、ヨーロッパの印象派の画家に影響を与えた。

釜

現存する日本最古の洋式高炉跡で、日本の近代製鉄発祥の地。「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の一つ。

12ページ

鎌

- 侍所：御家人の統率、鎌倉市中の警備
- 政所：幕府の政務、鎌倉市中の行政
- 問注所：裁判関係

韓

- [首都] ソウル
- [面積] 100,339km³
- [人口] 約5,178万人

13ページ

伎

- 武蔵坊弁慶
- 源義経
- 富樫左衛門

亀

長年の経験は大切なものだということ。

毀

- 寺院、仏像、仏具などを破壊した仏教排斥運動。
- 明治政府の神道国教化政策、神仏分離政策による。

14ページ

畿

河内、摂津、和泉、山城、大和

臼

- [草食動物] 葉をちぎったりすりつぶしたりするために臼歯と門歯が発達している。
- [肉食動物] 獲物を仕留めたり肉を引きちぎったりするために犬歯が発達している。

嗅

視覚、味覚、聴覚、触覚

15ページ

僅

若干、僅々、軽少、軽微、微々、微小、微量、一抹、一縷、些少 など

錦

多色刷りの浮世絵版画のことで、錦のように精緻で美しいことからこう呼ばれた。

16ページ

惧

- 森林伐採をして生息地を奪う。
- 化学物質などによる生活環境の汚染。
- 乱獲や密猟。
- 外来種の移入。
- 地球温暖化や気候変動。
- 里山の放置。など

串

- [最北端] 大間崎 (青森県大間町)
- [最東端] 鮎ヶ崎 (岩手県宮古市)
- [最西端] 毘沙ノ鼻 (山口県下関市)

窟

- ラスコウ洞窟 (フランス)
- アルタミラ洞窟 (スペイン)

17ページ

詣

- 特定の分野についての知識が豊富なようす。
- 叔父はフランス文学に造詣が深い。

稽

- 都会人の日常生活における滑稽ぶりを描写した小説。
- 十返舎一九、式亭三馬

18ページ

隙

- わずかな隙間をすり抜けて物事を行う。
- 梅雨空の間隙を縫って山頂までたどり着く。

桁

1.27 × 10³m

拳

- [正拳突き] 最も基本的な突き技で、ボクシングでいうストレートパンチのような形。
- [裏拳打ち] 正拳を裏返した形である裏拳を使用した打ち技。

鍵

- 弦鳴楽器：弦が振動して音を発する楽器。ピアノ、チェンバロ。
- 気鳴楽器：空気が振動して音を発する楽器。オルガン、アコーディオン。

舷

左舷に赤、右舷に緑の航行灯を点灯し、進行方向を他船に知らせて衝突を防ぐ。

虎

虎の子のお金をはたいて天体望遠鏡を買った。など

錮

どちらも刑務所に監禁する刑だが、懲役刑は所定の作業（刑務作業）を行い、禁錮刑は行わない。

梗

突然心臓が心停止状態になったとき、心臓に強い電気ショックを与え、心臓の拍動を正常なリズムに戻すための医療機器。

喉

熱いものも、飲みこんでしまえばその熱さを忘れてしまうように、苦しい経験も、時が過ぎればすぐ苦しさを忘れてしまうというたとえ。

乞

経を唱えながら他人の家の前に立ち、食物や金銭を鉢に受けて回ること。

駒

氷河の浸食作用によって、山頂近くの斜面がすくい取ったように円形に削られたもの。

頃

- [前身頃] 袖、襟などを除いたからだの胴をおおう部分のうち、胸と腹側の部分。
- [枉] 前身頃に縫い付け、左右の前の重なりを深くする布。

痕

- [痕] 壁に残る弾丸の痕。
- [跡] 縄文時代の住居の跡。

沙

- [下の単位] 極ごく
- [上の単位] 阿僧祇あそうぎ

挫

- 物事を始めようとする意気込みを制して妨げる。
- 相手の出鼻を挫く先制点を決める。



●[能]

[完成された時代] 室町時代

[おもな演目] 高砂、井筒、三輪、羽衣、忠度、敦盛、隅田川 など

[おもな特徴] 歌と舞踊を中心とする演劇。主役の「シテ」と脇役の「ワキ」が登場し、シテは能面をつける。演技に合わせて「謡」と呼ばれる歌や、笛や太鼓などの楽器が演奏される。

●[狂言]

[完成された時代] 室町時代

[おもな演目] 附子、棒縛り、柿山伏、末広がり、釣り狐、萩大名 など

[おもな特徴] しぐさとせりふで演じる喜劇。大名や殿様、「太郎冠者」「次郎冠者」という庶民などが登場する、写実的で庶民的なもの。

●[歌舞伎]

[完成された時代] 江戸時代

[おもな演目] 勘進帳、暫、義経千本桜、仮名手本忠臣蔵、東海道四谷怪談、妹背山女庭訓、菅原伝授手習鑑 など

[おもな特徴] せりふ、音楽、舞踊を組み合わせた演劇。「隈取」と呼ばれる派手な化粧、六方や見得などの独特な動き、男性が女性を演じる女形の存在などを特徴とする。

●[人形浄瑠璃]

[完成された時代] 江戸時代

[おもな演目] 国性爺合戦、曾根崎心中、義経千本桜、仮名手本忠臣蔵、菅原伝授手習鑑 など

[おもな特徴] 三味線の伴奏で物語を語る浄瑠璃に合わせて人形を操って演じる人形劇。物語を語る太夫と、三味線弾き、人形を操る人形づかいによって演じられる。

采

- 容姿、服装、態度などの外見がぱっとしない。
- 風采が上がらない人物と見られていたが、実は多くの患者の命を救った名医なのだ。

塞

- 温帯低気圧が発達する途中で、動きの速い寒冷前線が温暖前線に追いついてできる前線。



柵

世間の柵を逃れて失踪し、自由に生きる男の物語。

27ページ

拶

The two gave their first meeting greetings.

斬

- [斬る] 果たし合いで人を斬る。
- [切る] 割れたガラスで指先を切る。

28ページ

恣

某国の審判員の採点が恣意的だと非難された。

餌

- 濃厚飼料：繊維や水が少なく、たんぱく質、脂肪、炭水化物などが多いもの。米ぬか、ダイズ、トウモロコシなど。
- 粗飼料：繊維が多く、たんぱく質、脂肪、炭水化物などが少ないもの。わら、牧草など。

29ページ

叱

コーチに叱咤激励されて、念願の金メダルを手にした。

嫉

I am jealous of his talent.

腫

- Rest (安静)：安静にして患部を保護。
- Icing (冷却)：患部を冷却。
- Compression (圧迫)：患部を圧迫して腫れや内出血を抑える。
- Elevation (挙上)：患部を心臓より高い位置に上げる。

30ページ

呪

Ali Baba cast the spell Open Sesame.

袖

- [歌] 契りきな かたみに袖を しぼりつつ
末の松山 波越さじとは
- [作者] 清原元輔

羞

- [顔から火が出る] 相手の名前を間違えて呼んでしまい、顔から火が出る思いだ。
- [頬を染める] 小さな女の子に挨拶したら、恥ずかしくて頬を染めている。

31ページ

蹴

- [籠球] basketball
- [庭球] tennis
- [排球] volleyball
- [闘球] rugby

拭

- [払拭] 新しいロゴは、古いイメージを払拭する斬新なものだ。
- [一掃] 町から犯罪を一掃する運動を行う。

32ページ

尻

いつも逃げられていた犯人が、とうとう尻尾を出した。など

芯

- [方法] 植物の茎の先端を摘み取る。
- [目的] 茎の成長を抑えて、結実や脇芽の成長を促す。

腎

血液中から尿素などの不要な物質を取り除いて尿として排出し、血液中の各種成分を一定の値に保つ。

33ページ

裾

- まつり縫い
- 表から見ると縫い目が目立たないから。

凄

凄まじい勢いで野生の熊が突進してきた。

34ページ

醒

- 極めて強い依存性があり、作用が切れると激しい脱力感や疲労感、憂鬱感に襲われる。
- 乱用を続けると、幻覚や妄想、錯乱状態などの強い精神症状が現れる。

脊

脳からの指令をからだの各部に伝えたり、からだのあちこちから受けた刺激を脳に伝えたりする。

煎

- 一度煎じた薬や茶をもう一度煎じたもののように、前の繰り返しで新味がないこと。
- 二番煎じの映画で、おもしろくなかった。

羨

I envy her who can be kind to anyone.

腺

- [内分泌腺] 甲状腺、脳下垂体
- [外分泌腺] 汗腺、唾液腺

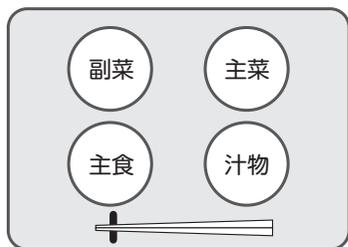
詮

- とるべき方法が見つからない。どうしようもない。
- いまさら言ってみても詮方無いことだ。

箋

医師が患者に投与する薬の種類や量、服用法などを書いた書類。これによって薬剤師が薬を調剤する。

膳



遡

ある行為が行われた後に、その行為を犯罪とする法律が成立したとしても、処罰されない。

曾

- 木曾川、揖斐川、長良川
- 濃尾平野

爽

The typhoon has passed and a refreshing blue sky has spread.

瘦

- 不適切な食生活（塩分、糖分の摂り過ぎなど）
- 睡眠不足
- 若年からの喫煙や飲酒

踪

距、跋、跪、跨、跡、踐、跣、跳、路、踊、踏、踵、蹄、蹟、蹴、躅、躡、躍 など

捉

- [捉える] 話の要点を捉えるのがうまい。
- [捕らえる] 通行人と協力して泥棒を捕らえる。

汰

生物の生存競争で、環境に適応した有利な形質をもつものが生存して子孫を残し、適しないものは滅びること。

唾

消化酵素のアミラーゼによってデンプンを分解する。

堆

- [砂岩] 川などの運搬により削られた、丸みを帯びたれきや砂を含む。
- [凝灰岩] 火山灰が降り積もって固まったため、角ばっている粒を多く含む。

戴

法の下での平等、経済活動の自由、私的所有権の不可侵など

誰

Who decorates the classroom with flowers every day?

綻

世界の株式市場が大きく下落、金融機関の経営悪化から銀行は貸し出しや投資を絞り込み、資金繰りの悪化した企業が倒産し、失業者が増加した。

緻

- [緻密] 緻密な捜査によって、容疑者が逮捕された。
- [厳密] 厳密な成分分析を行わないと、正確な判断はできない。

貼

Put up a poster for the school festival.

嘲

- 失笑：おかしな返事に思わず失笑した。
- 憫笑：王は孤独を理解しないメロスを憫笑した。

抄

- 物事がうまく進むようす。
- 祖父の容体は抄々しくない。

椎

哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類

鶴

日本永代蔵、世間胸算用、好色一代男

諦

I gave up playing the game because I was injured.

溺

困難な状況にいる者は、頼りにならないものまで頼りにしてしまう。

填

袋の中にある酸素を除去し、無味・無臭・無色で無害の窒素を充填することで、食品が酸化して劣化するのを防ぐため。

妬

岩、拓、宕、研、砂、砕、砦、砥、破、砲、硯、硬、硝、硫、碁、碓、碇、碌、碗、磁、碑、碧、確、磔、磊、碩、磨、磯、礁、礎 など

賭

- [賭ける] 競馬で大金を賭ける。
- [架ける] 本土から離島に橋を架ける。
- [掛ける] 家の壁に絵を掛ける。

藤

娘を天皇のきさきにし、その子を天皇に立てることで天皇の外戚として勢力を伸ばした。

瞳

目の中に入る光の量を調節し、網膜に映る映像を見えやすくする。

貪

I want to greedily absorb new knowledge.

井

- 細かく収支を勘定せず、無計画に金を使うこと。
- 正式なプロジェクトなのに、井勘定なんてあり得ない。



[取り組み]

希少生物の商業取引を規制する「ワシントン条約」などによって、個体数の減少を防ぐ。また、生物が子孫を増やすことができるような環境の保全を行ったり、人工的な繁殖を促して個体数

を増やす活動を行ったりする。(99字)

[日本の絶滅危惧種]

●イリオモテヤマネコ

沖縄県の西表島だけに生息するヤマネコ。頭骨の形などにネコ類の原始的な特徴を残している。単独で暮らし、雑食性で、鳥やトカゲ、ヘビ、昆虫など、さまざまなものを食べる。

●ツキノワグマ

本州・四国に生息するクマ。全身に黒い毛が生え、胸の上部に三日月型の白い模様がある。雑食性で、ドングリや果実、魚、アリやハチなどを食べる。

●尻

[意味] 物事が差し迫って追い詰められ、あわてふためく。

[例文] 課題提出の締め切りが明日に迫り、とうとう尻に火が付いた。

●膝

[意味] 互いの膝が触れあうほど近くに、親しく接して座る。

[例文] 婚約者の父親に会いに行き、膝を突き合わせて話をした。

●眉

[意味] だまされないように用心する。

[例文] こんな場所にお宝が落ちているわけはないと、眉に唾を付けて拾ってみた。

那

- [下の単位] 阿僧祇 あそうぎ
- [上の単位] 不可思議 ふかしぎ

謎

- 太陽の数十倍以上の重い星が、変化の最終段階で超新星爆発を起こし崩壊したもの。
- 重力が強いために光が脱出できず、外部からは黒い穴のように見えるため。

匂

- [上の匂] 人はいさ 心も知らず ふるさとは
- [作者] 紀貫之

虹

雨上がりなどで空気中に細かい水滴が多く存在するとき、水滴に反射した太陽光が、波長による屈折率の違いで何色かに分かれて見える。

捻

- 関節に強い力が加わり、じん帯や関節周りの組織が切れる外傷。
- すぐに冷やし、包帯を使って患部を固定する。

52ページ

罵

- [悪態をつく] 悔しまぎれに友人に悪態をつく。
- [こきおろす] 賞を取った映画を評論家がこきおろす。

剥

肘の関節の軟骨部が剥離し、破片となって関節内を動き回り、激痛を起こす。

53ページ

汜

汜濫注意情報、汜濫警戒情報、汜濫危険情報、汜濫発生情報

汎

ヨーロッパ全体を一体として考え、ヨーロッパの平和や統合を主張する思想のこと。

斑

- [斑状組織] 石基と呼ばれる緻密な生地の中に、比較的大きな黒や白の鉱物が散らばる。
- [等粒状組織] 黒、白、無色の同じくらいの大きさの鉱物が集まる。

54ページ

眉

- 顔立ちが整っていて美しいこと。とくに、男性について言う。
- 鎌倉の大仏は眉目秀麗な仏様との評判が高い。

肘

骨の上下に筋肉がついていて、どちらかだけが縮むことで腕の曲げ伸ばしができる。

55ページ

訃

I moved to the news of my grandfather's death.

蔽

- [隠蔽] 知事が役人の不正を隠蔽した。
- [隠匿] 犯人を隠匿した罪で起訴された。

餅

- どんなに上手に描いても食べられないことから、なんの役にも立たないことのたとえ。
- どんなにいいアイデアでも企画として提出しなければ絵に描いた餅だ。

56ページ

壁

- [壁] 完璧な体調で試験に臨む。
- [壁] 古墳に描かれた壁画を見る。

嘯

- [呼吸] 肺で呼吸する。
- [子の生まれかた] 子は母親の子宮の中で養分や酸素をもらい、ある程度育ってから生まれる胎生のものが多い。
- [子の育てかた] 乳を与えて育てる。

57ページ

蜂

巣にくらすミツバチ全体の保存食や幼虫の餌にするため。

貌

- [顔、かたち] 顔貌、美貌、風貌
- [ようす、状態] 全貌、概貌、変貌

頰

- [頰] cheek
- [額] forehead
- [眉毛] eyebrow
- [こめかみ] temple
- [えくぼ] dimple

58ページ

睦

- [2月] 如月、きさらぎ
- [4月] 卯月、うづき
- [6月] 水無月、みなづき
- [10月] 神無月、かんなづき
- [12月] 師走、しわす（しはす）

勃

黒人奴隷を使役して大農場経営を基盤とする南部の州と、小工業がさかんで奴隷制に反対する北部の州との対立。

59ページ

枕

夜をこめて 鳥のそら音は はかるとも よに逢坂の関はゆるさじ（清少納言）

蜜

甘みのある液体（蜜）を分泌する器官で、虫や小鳥などを呼び寄せ、受粉を助ける。

冥

恒星、衛星、小惑星、すい星

麵

米飯、パン、餅、さつまいも、砂糖

冶

次、冴、冷、冽、准、凄、凋、凍、凌、馮、凜、凝など

弥

縄文土器より薄手で、模様は少なく幾何学的。やや高温(約800度)で焼いたため赤褐色をしている。

喩

- 直喩：君は花のように美しい。
- 隠喩（暗喩）：わが家の天使は今日も元気だ。
- 擬人法：夕日が背中を押してくる。

湧

- [湧く] 励まされて勇気が湧く。
- [沸く] あと3分でお湯が沸くよ。

妖

- [妖しい] 妖しい魅力のとりこになる。
- [怪しい] あの男の挙動が怪しい。

瘍

- ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）
- 胃や十二指腸の粘膜に深い傷ができ、とくに空腹時に強い痛みを感じる。

沃

メソポタミア文明とエジプト文明の起こった地域を結ぶ、三日月形をなす農業に適した地帯のこと。

拉

「拉」は引っ張るという意味があり、「拉麺」は本来、引っ張って作った麺を表す。

辣

- ことばや表現が非常に手厳しいこと。
- 辛辣な政治批評で有名なコメンテーター。

璃

- 優れた素質や才能をもつ人は、どこにいても目立つというたとえ。
- 仏教七宝の一つで水晶のこと。

慄

- 恐ろしさで体が震えること。
- ライオンの狩りのようすを見て、言いようのない戦慄を覚えた。

侶

- [鑑真] 中国・唐の僧侶で、日本に初めて戒律（僧侶の守るべき規律）を伝えた。唐招提寺を建立。
- [行基] 庶民に布教し、橋や用水路を造るなどの社会事業を行った。
- [良弁] 東大寺建立の責任者となり尽力、大仏開眼供養の後、東大寺別当となった。

瞭

テストの点数をグラフ化してみれば、成績が向上しているのは一目瞭然だ。

呂

- 額田王：君待つと 我が恋ひをれば 我がやどのすだれ動かし 秋の風吹く
- 山部赤人：春の野に すみれ摘みにと 来し我そ野をなつかしみ 一夜寝にける

賂

幕府財政を立て直すため、商工業者の力を利用して経済の活性化を促し、商工業が活発になった。

籠

東海道、奥州道中（奥州街道）、日光道中（日光街道）、甲州道中（甲州街道）

麓

古代ローマの都市遺跡。1世紀にベスビオ山が噴火して火山灰に埋まり、古代都市がそのまま残って、古代ローマ人の日常生活などを知る貴重な手がかりとなっている。

脇

- 他のことに目を向けず、一つのことに熱中するようす。
- 脇目も振らず、サッカーの練習に励む。